

後発医薬品使用状況と患者モニタリング



鍛冶内大輔 小畑信子 紺野明子 佐藤博美 佐藤美緒 佐藤幸
佐藤隆 長谷川重 柳沼久美子 齋藤賢一 田口章

目的

- ・後発医薬品使用状況の把握
- ・変更患者のモニタリング結果の報告

方法

(Ⅰ) 後発医薬品使用状況の把握

◆H20.4に受け付けた処方箋を調査し、全処方箋のうち、1品目でも変更可能な処方箋割合、および後発医薬品処方箋比率を算出した。

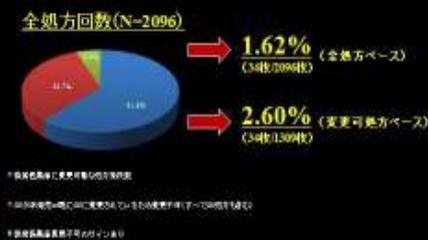
◆変更なかった処方箋のうち200例は再発症あり、変更なかった理由について原因分析を行い調査を実施した。

(Ⅱ) 後発医薬品変更患者に対するモニタリング

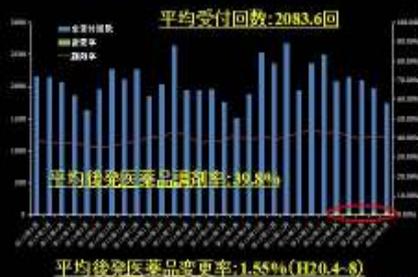
◆薬剤師が変更患者をフォローし、年齢、性別、併発疾患の患者情報とGEから他薬に変更した場合は、新特許薬に変更した旨を記載事項とし、データベース化した。

その他の情報も、電子薬歴(Tossum Pharmacy 2D)にて管理した。

変更状況(H20.4)



変更率・調剤率推移



薬効別分類(H20.4~8)



◆季節的な影響もあり、抗アレルギー剤が上位を占めた。
・イネケール(抗アレルギー薬)
・アレジオン(抗アレルギー薬)

患者モニタリング

◆後発医薬品に変更後、他薬に変更した症例 (6例: 16.2%)

患者ID	変更前薬名	変更後薬名	変更理由
1	アタットOR	ニフェディンOR	副作用
2	ニフェディンOR	アタットOR	副作用
3	アレジオン	イネケール	副作用
4	アレジオン	イネケール	副作用
5	アレジオン	イネケール	副作用
6	アレジオン	イネケール	副作用

◆血圧降下剤を変更した後、血圧コントロール不良が原因で他薬に変更した症例がみられた。(4例)

◆抗アレルギー一点眼薬は、特に有害事象なし。

他店モニタリング状況

血圧降下剤: Risk & 処方頻度(高)!!

患者ID	変更前薬名	変更後薬名	変更理由
1	アタットOR	ニフェディンOR	副作用
2	ニフェディンOR	アタットOR	副作用
3	アレジオン	イネケール	副作用
4	アレジオン	イネケール	副作用
5	アレジオン	イネケール	副作用
6	アレジオン	イネケール	副作用
7	アレジオン	イネケール	副作用
8	アレジオン	イネケール	副作用
9	アレジオン	イネケール	副作用
10	アレジオン	イネケール	副作用

中止例: 2例(4.76%)

◆患者情報に於けるアレルギー反応は、みられなかった。

◆2ヶ月間に、血圧コントロールが上手くいかず、中止の変更症例がみられた。(季節変動、生活スタイル等も含む)

Point

- ◆変更率が1.62%
- ◆患者との関わり...

◆今後は、プログラムの一環であるGE情報連携体制を整備するためにも、GE使用稼働率を増やし、GE情報を付加し、新たなエビデンスを創出していかねばならないと思う。

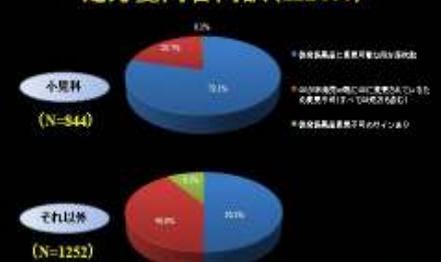
処方箋内容内訳(H20.4)



未届患者データ(H20.4)



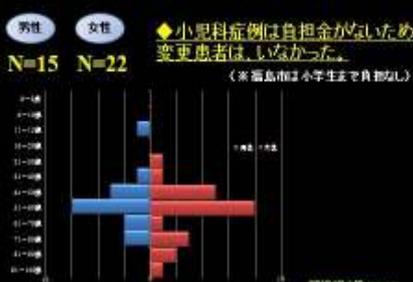
処方箋内容内訳(H20.4)



変更しなかった理由



変更患者(H20.4~8)



変更患者負担割合状況(H20.4~8)

